

## 梅毒発生届出時の追加調査（梅毒対策強化パイロット調査）に係る報告方法について

### （１）感染症サーベイランスシステムで報告する場合

- ① 患者へ追加調査について説明し協力を依頼（同意書不要）  
協力不可の場合は、発生届の「13 備考（医療機関用）」欄に「調査不可」を記載の上、登録を行う。
- ② 協力可能な場合は、調査票（様式２）の内容について聞き取り  
※可能な限りすべての項目を確認  
本人が回答を拒む内容については無理に聞き取らず空欄で回答
- ③ 発生届に必要な内容（症状や感染経路等）を入力
- ④ 調査票（様式２）の内容については、感染症サーベイランスシステムに入力する項目が無い  
ため、県ホームページ（宮崎県梅毒パイロット調査）に掲載されている「入力用ひな型  
（Word）」（様式３）※<sup>1</sup>の内容をコピーし、発生届の「13 備考（医療機関用）」欄へ貼り付け、該当項目以外は削除  
※<sup>1</sup> データ(Word)は県ホームページに掲載しています（検索方法「宮崎県梅毒パイロット」）。

13 備考

医療機関用

④こちらに貼り付け

入力文字数：0文字

※発生届のみを感染症サーベイランスシステムに入力し、追加調査票（様式２）のみをFAXで送付しても構いません。

### （２）FAXで報告する場合

- ① 患者へ追加調査について説明し協力を依頼（同意書不要）  
協力不可の場合は、発生届（様式１）の余白部分に「調査不可」を記載の上、保健所へ発生届のみ提出する。
- ② 協力可能な場合は、調査票（様式２）の内容について聞き取り  
※可能な限りすべての項目を確認  
本人が回答を拒む内容については無理に聞き取らず空欄で回答
- ③ 発生届（様式１）および調査票（様式２）を管轄保健所へFAXで提出

